

令和7年度「家康行列」事業概要

岡崎の春の風物詩として、また、家康公が成し遂げた「天下泰平」への願いを込めて、令和7年度家康行列を開催します。

この「家康行列」は、江戸時代に徳川四天王の一人、本多忠勝を祀る映世神社（現龍城神社）の祭典として、岡崎藩の武士たちが隊列を組んで戦法を鍛錬した儀式が起源といわれます。明治期も旧岡崎藩士らによる武者行列として引き継がれ、戦後一時中断しましたが、山岡荘八の「徳川家康」が出版され家康ブームが起こると、岡崎商店街連盟の働きかけと岡崎商工会議所の支援によって「家康まつり」として復活し、昭和34年（1959）、岡崎城の復元とともに岡崎市・岡崎市観光協会の主催で開催されるようになりました。令和7年度の今回で66回目を数えます。

1 事業名

家康行列

2 主催

岡崎市・(一社)岡崎市観光協会

3 開催日

令和7年4月6日（日）※少雨決行

4 出陣式

大樹寺 午後1時

桶狭間の戦いで敗れた家康公が岡崎へ逃げ帰った際、大樹寺の周りを敵に取り囲まれ、これまでと自害を試みた時、住職から「厭離穢土 欣求浄土、穢れた世を正し泰平の世を目指す」との教えを受け切腹を思いとどまったことから、家康公再起の場として歴史的にも大きな役割を果たした家康公に縁のある、徳川将軍家の菩提寺です。

2023年大河ドラマ「どうする家康」でも、家康公のその後を左右する象徴的なシーンとして描かれました。

5 行列進路

スタート 能見通二丁目交差点 午後2時発

ゴール 乙川河川緑地右岸（約1.5km）

能見通二丁目交差点を出発後、県道56号線（岡崎足助線）を南下、康生通交差点を直進し、国道一号線を横断、乙川河川緑地右岸までの約1.5kmを練り歩きます。

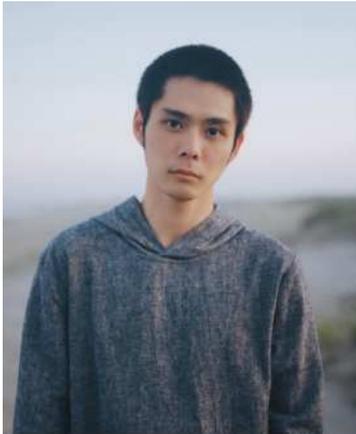
6 市民キャスト

選考会で選ばれた武将役・姫役を始め、総勢700人が参加

7 特別出演者

(1)徳川家康公役：細田佳央太（ほそだかなた）さん

若き日の家康公に扮し、武者行列のトリを飾っていただきます。



【プロフィール】

2001年12月12日生まれ。

俳優（アミューズ所属）。

2023年大河ドラマ「どうする家康」に徳川信康役で出演。その他数々の映画やドラマに出演。

【岡崎市民へのメッセージ】

この度、家康行列に参加させていただくことになりました。細田佳央太です。2023年のNHK大河ドラマ『どうする家康』にて、家康殿の息子である信康を演じました。そんな自分が、2年という短い期間で家康殿となり岡崎を歩かせていただけたとは思ってもよらず、少しの緊張と共にワクワクした気持ちを抱いています。間近で父上を見ていたからこそ、勝手にハードルを感じていますが、お越しくくださった皆様が楽しんでいただけるよう精一杯努めたいと思いますので、何卒、よろしくお願いたします。

(2)家康行列総合MC：青木源太さん

昨年に続き、ステージイベントのほか家康行列全般の総合MCを務めていただきます。行列では、先頭を行進します。



【プロフィール】

1983年5月7日生まれ。

岡崎市出身のフリーアナウンサー（レプロエンタテイメント所属）。

イベントの司会やバラエティ番組への出演など多方面で活躍。

2023年4月に岡崎観光伝道師に任命。

【岡崎市民へのメッセージ】

小学校から高校までの青春時代を過ごしたふるさと「岡崎市」で昨年に続き家康行列に参加できることを大変嬉しく思います。皆様の熱気を感じながらMCとして精一杯盛り上げます！

8 隊列編成

(1)交通安全パレード

警察署パトカー／愛知県警察音楽隊／交通少年団等

(2)行列パレード

消防音楽隊／オープナー（市長・市議会議員・親善都市来賓他）／グレート家康公
「葵」 武将隊／紙甲冑隊列／朝鮮通信使／神輿列／アジアフレンドシップ隊／ゼロカー
ボンシティ隊 他

(3) 露払・姫列・武将列

大のぼり／奴列／竹千代・少年武者列／於大の方・築山御前・亀姫・千姫／少女隊列／
地域武将列(チーム額田 奥平信昌列)／井伊直政列／榊原康政列／本多忠勝列／酒井忠
次列／徳川家康公列（特別出演者）

※隊列編成は変更になる場合があります。

9 隊列先頭の到着予定時刻等

- ・ 能見通二丁目交差点【発】 <午後 2 時 00 分> ※中継所①設置
- ・ 本町通一丁目交差点 <午後 2 時 15 分> ※中継所②設置
- ・ 康生通交差点 <午後 2 時 20 分>
- ・ 康生通南交差点 <午後 2 時 25 分>
- ・ 乙川河川緑地右岸【先頭着】 <午後 2 時 30 分>
- ・ 河川敷イベント <午後 2 時 30 分～午後 4 時 15 分>

※到着時刻等は前後する場合があります。